



HAKUOH

白鷗大学足利高等学校 令和7年3月31日発行



▲卒業式 校長式辞



▲全国大会に出場した生徒たち



▼修学旅行新校舎 水牛車での移動の様子



▼修学旅行本校舎 マリンスポーツ

令和7年 3/31 第70号	○「心に響いた言葉たち」 学校長 大橋 芳樹 2ページ
	○卒業生に贈る言葉 3ページ
	○学窓の思い出 4~5ページ
	○進学・就職状況 6~7ページ
	○活躍する部活動 8~11ページ
	○白鷗トピックス 12~14ページ
	○白鷗大学だより 15ページ
	○PTAだより・新生徒会・他 16ページ

心に響いた言葉たち

白鷗大学足利高等学校長 大橋 芳樹



日々の生活の中で何気なく出会った言葉に、時として、勇気や元気をもらうことがあります。また、その言葉が、その時ぶち当たつている壁を乗り越えるためのヒントになることがあります。今年も、私の人生の中で出会った素敵な言葉をいくつかプレゼントします。

▼『集中は疲れるけど、夢中は疲れないんだよ!』…人気歌人の俵万智の一人息子「たくみん」が小学生の時に発した言葉です。俵万智は、社会現象となつたベストセラー歌集『サラダ記念日』で有名ですが、子育て中の「たくみん」とのやり取りをエッセイやブログで取り上げています。「たくみん」は現在東京の大学生ですが、幼い頃から様々な名言を残しています。この名言は、「たくみん」が宿題を少しやつては「疲れた」と投

げ出すのを見て、俵万智が、「遊んでるときは全然疲れないのにね」といつたときに出了た言葉だそうですね。疲れるどころか、疲れを癒してくれるような「夢中になれる」とを見つけましょう。



り、世間を驚かせました。「樹木希林」はその後に付けた芸名です。私生活では、破天荒なロックンローラー内田裕也と結婚し、波乱万丈な人生を送りました。そのような人生でも、何事もなかつたかのように飘々としていたのは、どんな時にも心の中では笑顔を絶やすずにいたからではないでしょうか。

▼『おれは落胆するよりも、次の策を考えるほうの人間だ』…近

代日本の幕開けを夢見て幕末を疾風のごとく駆け抜けた英雄、坂本龍馬の言葉です。坂本龍馬は土佐藩脱藩後、「海援隊」を組織しま



政府が進むべき道を「船中八策」で示しましたが、同年11月、31歳の若さで暗殺されました。次から次へと大事を成した坂本龍馬には落胆している暇はなかつたようです。

▼『悪い時が過ぎれば、よい時

は必ず来る。おしなべて、事を成

せらずあわてず、静かに時の来るのを待つ』…パナソニックホールディングスを一代で築き上げ、「経営の神様」との異名を持つ松下幸

之助の言葉です。P.H.P研究所を設立し倫理教育や出版活動に乗り出したり、晩年には松下政経塾を立ち上げ、政治家の育成にも意を注いだりしたことでも有名です。

正に「機を見るに敏」であり、一生で約5000億円の資産を築いたと言われています。

皆さんも何か夢中になることを見つけ、いつでも笑顔を忘れず過ごしてください。たとえ、悪いことがあってもよくよせずじつと待ち、人生のチャンスをしっかりとつかんでくれることを願っています。



すよ』や『寺内貫太郎一家』では、悠木千帆という芸名で活躍していましたが、テレビ番組のオーケションコーナーで自分の芸名「悠木千帆」を競売にかけ、その名を売

した。そして、犬猿の仲であつた。薩摩藩と長州藩を和解に導き、倒幕を目指し「薩長同盟」を締結させました。1867年6月には、大政奉還を行い、憲法制定など新

卒業生に贈る言葉

きのとみ



教頭 須藤 敏哉

ます。そうした人にとっては、今年は辛抱強さが試される年にもなります。すぐに結果が出なくとも、焦らず粘り強く取り組む姿勢が重要です。自分のペースを保ちながら着実に前進することで、望む将来を実現してください。

贈る言葉



教頭 青木 凡枝

ご卒業おめでとうございます。本校を卒立つ皆さんには、餓として「ゴールはスタートでもある」という言葉を贈ります。この言葉は私自身も心がけている言葉ですが、日本人初の米国野球殿堂

ゴールはスタート

文理進学コース長 小林 彰子

入りを果たしたイチロー氏も、自身の殿堂入りをゴールではなくスタートと捉えている旨を記者会見で語っていました。

ほしい」とも語っていました。常に自身に目標を課し、昨日よりも今日、今日よりも明日と、日々努力をして偉業を成し遂げたからこそ、その言葉ではないでしょうか。

ゴールをすべての終着点と捉えたら、その後の成長は望めません。

たくさんのが人生なので、高校卒業という大きな節目を迎えて、新たな目標に向かって卒立つていく皆さんの「輝かしい未来」に、心よりエールを送ります。

多くの挑戦を

総合進学コース長 武藤 幸祝



で、新たな自分を発見することができます。そこで経験は皆さん財産になります。成功も失敗も含めて、すべての経験が皆さんを強くし、豊かな人間にしてくれます。どんな小さなことでも、そこから学び取る姿勢を忘れずに持ち続けてください。経験を積み重ねることで、皆さんはより広い視野を持ち、柔軟な思考を身につけることができます。



卒業おめでとうございます。皆さんは白鷗大学足利高等学校で過ごした3年間で、友人との絆を深めたり、多くのことを学んだりして、数々の挑戦を乗り越え大きく成長してきました。

これから的人生では、さらに多くの可能性が広がっています。新しい環境や未知の領域に飛び込むことは、時に不安や困難を伴うかもしれません。しかし、挑戦することこそが成長の鍵です。失敗を恐れず、自分の限界を超えること

ほしい」とも語っていました。常に自身に目標を課し、昨日よりも今日、今日よりも明日と、日々努力をして偉業を成し遂げたからこそ、その言葉ではないでしょうか。

ゴールをすべての終着点と捉えたら、その後の成長は望めません。

たくさんのが人生なので、高校卒業という大きな節目を迎えて、新たな目標に向かって卒立つていく皆さんの「輝かしい未来」に、心よりエールを送ります。

ほしい」とも語っていました。常に自身に目標を課し、昨日よりも今日よりも明日と、日々努力をして偉業を成し遂げたからこそ、その言葉ではないでしょうか。

ゴールをすべての終着点と捉えたら、その後の成長は望めません。

たくさんのが人生なので、高校卒業という大きな節目を迎えて、新たな目標に向かって卒立つていく皆さんの「輝かしい未来」に、心よりエールを送ります。

学窓の思い出



特別進学コース
3年1組
小林 音璃
(白鷗足利中)



国際基督教大学(－ICU) 教養学部 アーツ・サイエンス学科

生方との出会いもまた本校でしか得られない大切なものでした。私たちが迷っている時はさりげなく助言をくださり、最後まで見放さず指導してくださいました。こうしてたくさん的人に支えられたからこそ、私一人では困難だと感じたことにも挑戦し、乗り越えることができたのだと思います。

本校で過ごした3年間は「出会い」に恵まれた時間だったと感じています。中でも一番大切な出会いは、個性豊かなクラスメイトとの出会いです。テスト前に問題を出し合ったり、受験前には参考書にメッセージを書き合ったりと、喜びも悩みも共有したことは、私たちを大きく成長させてくれたと感じています。そして、温かい先

特別進学コース
3年1組
五十嵐 萌花
(毛里田中)



横浜国立大学教育学部 学校教員養成課程 自然・生活系教育コース

本校での高校生活は、私の人生にとってかけがえのない3年間でした。私は高校生になる以前、人と話すことも、友達をつくることも苦手でした。しかし、そんな私

群馬県立女子大学 国際コミュニケーション学部

進学コース
3年1組
堀越 由希乃
(藪塚本町中)



白鷗大学足利高校での3年間は、過ぎてみるとあつという間でした。それは、毎日がとても充実していましたからだと思っています。

学業の面では、授業で分からぬことなど、先生方に補習をしてもらい、親身に教えて頂きました。

この3年間で友人や先生方と過ごした思い出は、私の人生においてかけがえのないもので、これから私の未来を明るい方へと導いてくれます。私はこの白鷗大学足利高等学校で高校生活を送ることができ、本当に幸寄せでした。3年間ありがとうございました。

この3年間で友人や先生方と一緒に過ごすことができました。異なる価値観をもつ人と触れ合うことができ、これまでの自分の考え方を大きく変えるきっかけになりました。

学習に取り組むことができました。

放課後、教室や自習室に残って勉強をしている友人が多くいて、私もその状況に引つ張られるよう

りがとうございました。

後を過ごした毎日。笑い合つた日々がもう終わってしまうとは信じられません。

また、本校で充実した生活を送れたのはバレーボール同好会とインターラクト部を兼部し、他学年や学校外の方々との交流を持ったのも要因の一つです。様々な人の優しさに触れることで自分自身を見直すこともできました。

私が白鷗足利高校に入学させてくれた両親、高校生活を彩ってくれた仲間、成長させてくれた先生方すべての人への感謝を忘れず、夢に向かって前進していきます。

3年間でした。1年では、自然豊かな富田校舎で、保護者参加可能な富田祭など、先生方のご配慮のもと、みんなで協力し合ったがらの合唱祭など、先生方のご配慮のもと、みんなで協力し合ったことが強く印象に残っています。

2、3年時では、2年間同じ仲間、先生と共に日常生活や学校行事を通して互いの仲を深めました。

下剣上まであと一歩だった球技大会、日当たりの良すぎる教室で午



私はダンス同好会に入会していましたので、野球部の公式戦の応援や体育祭でのダンスの指導役など、たくさんの行事の中で活動できたことがとても印象深いです。皆で一つになれる行事は本当に大切な思い出になりました。

学業と同好会活動を両立し、第一志望の大学に合格できたのは、手厚くサポートしてくださった先生方と、辛いときも傍で支えてくれた友人のおかげです。3年間ありがとうございました。

秋田大学 国際資源学部 資源開発環境コース

進学コース
3年4組
大野 友輝
(大泉南中)



私はダンス同好会に入会していましたので、野球部の公式戦の応援や体育祭でのダンスの指導役など、たくさんの行事の中で活動できたことがとても印象深いです。皆で一つになれる行事は本当に大切な思い出になりました。

学業と同好会活動を両立し、第一志望の大学に合格できたのは、手厚くサポートしてくださった先生方と、辛いときも傍で支えてくれた友人のおかげです。3年間ありがとうございました。

一日が瞬きの間に過ぎる毎日。笑い合つた日々がもう終わってしまうとは信じられません。

また、本校で充実した生活を送れたのはバレーボール同好会とインターラクト部を兼部し、他学年や学校外の方々との交流を持ったのも要因の一つです。様々な人の優しさに触れることで自分自身を見直すこともできました。

私が白鷗足利高校に入学させてくれた両親、高校生活を彩ってくれた仲間、成長させてくれた先生方すべての人への感謝を忘れず、夢に向かって前進していきます。



卒業生総代答辞
総3の5富田光陽さん(緑岡中)



総合進学コース
3年5組
富田 光陽
(緑岡中)

茨城大学
教育学部 学校教育教員養成課程
教科教育コース 保健体育選修

「本気」と「出会い」。それは、私の高校生活を象徴する言葉です。

本校で過ごした3年間は私の人生にとってかけがえのないものとなりました。硬式野球部に所属し、本気で甲子園を目指しました。親元を離れ、初めての寮生活では大変なこともありました。同じ夢をもつ仲間と切磋琢磨しながら野球に打ち込むことができました。学習面も本気で取り組みました。隙間時間を活用したり、試験前だけでなく、計画的に学習に励んだりしました。

そして、たくさんの人との出会いは、私の成長に繋がりました。野球部の監督、部長、仲間、クラブに打ち込むことができました。また、3年間安定した成績を維持することができました。

部活動では女子バスケットボール部に所属し、高い目標に向かって仲間と切磋琢磨しながら成長することもありました。しかし、仲間と支え合い、最後までやり切ることができました。辛いことも楽しいことも共に過ごし

授業が熱くなりすぎたり、騒ぎすぎて担任の先生を怒らせたりと何気ない日々がかけがえのない宝物です。本気と出会いの高校生活。3年間ありがとうございました。

**文理進学コース
3年3組
亀井 美玖
(山辺中)**



昭和女子大学
食健康科学部
健康デザイン学科

本校で過ごした3年間は、とても濃く、充実したものでした。

私は文武両道を目標に、勉強面では限られた時間で集中して取り組むことを大切にしました。テスト前には計画を立てて勉強するこ

とで、3年間安定した成績を維持することができました。

日々の練習に励んできました。くじけそうになることも多くあります。しかし、仲間と支え合い、最後までやり切ることができました。辛いことも楽しいことも共に過ごし



(株)JR東日本
ステーションサービス

**文理進学コース
3年2組
富山 媛吏
(佐野北中)**



白鷗大学
法学部 法律学科

**文理進学コース
3年2組
小根久保 結人
(足利西中)**



本校で過ごした3年間はあつという間で、振り返ってみると勉強も部活動も全力で走り抜けた気がします。

勉強面では、1年時から志望大学を絞り明確な目標を持つて、日々の授業や家庭学習に励みました。元々勉強は得意な方ではなく、定期テストが近づくと弱気になる

た仲間、熱心に指導してくださいました。先生方には感謝の気持ちしかありません。

この3年間でたくさんの人と出会い、恵まれた環境で大きく成長

することができました。本校での経験や思い出を糧に、大学でも頑張りました。3年生の時は部長として、チームの組織力が何よりも大切だと考え、常に仲間とコミュニケーションを取りながらチームワークを高めました。惜しくも全国大会出場は果たせず悔しい思いをしましたが、チームメイトと協力をすることを通じて最後まであきらめない心を持つことができ、人と

して大きく成長できたと思います。先生方や友人、家族のおかげで充実した高校生活を送ることができました。これから社会人として自覚を持って責任ある行動をとつていきたいです。自分を成長させてくれた人達に感謝の気持ちを忘れず、今後も邁進していきます。



— 令和7年度入試 —

大学・短期大学合格状況

令和7年3月31日現在

筑波大学、横浜国立大学、東京都立大学など
国公立大学に**31名**合格

早稲田、上智、東京理科、ICU、MARCH をはじめ、 難関私大にも多数合格

上	群	桐	馬	共愛	馬	東	關	獨	育	育	國	足	流	東	仙	明	白	白	白	法	法	法	法	中	中	立	國	東京
武	一	巴	生	學園	前橋	大	英	協	育	自	治	新	通	北	台	治	鷗	鷗	鷗	政	政	政	政	央	央	教	基督教	理科大學
大	ス	福	祉	大學	國際	大	醫	科	科	自	治	醫	利	工	業	（	大	大	大	大	大	大	大	學	（	國	基	東京
学	大	大	大	學	大	學	學	學	學	作	新	醫	經	業	大	（	學	學	學	學	學	學	學	（	文	政	教	理
3	7	2	4	名	3	2	1	2	2	足	國	際	利	工	大	（	學	學	學	學	學	學	學	（	文	政	養	工
名	名	名	名		名	名	名	名	名	足	際	療	經	業	大	（	學	學	學	學	學	學	學	（	文	政	養	工
名	名	名	名		名	名	名	名	名	足	際	療	利	業	大	（	學	學	學	學	學	學	學	（	文	政	養	工

実	駒	国	杏	共	北	学	大	跡	亞	千	聖	秀	國	神	川	平	文	日	日	獨	東	東	西	駿	城	埼	埼	共	浦	高	崎	健	康	福	祉	大																					
践	澤	士	林	立	里	學	習	見	葉	細	葉	德	明	國	田	村	成	本	本	邦	東	東	西	駿	城	埼	埼	共	浦	高	崎	健	康	福	祉	大																					
女	子	館	女	女	女	院	園	學	工	業	業	道	語	外	學	藏	野	教	藥	工	音	都	京	武	玉	玉	玉	玉	共	浦	高	崎	健	康	福	祉	大																				
子	大	大	大	大	大	子	子	子	亞	業	大	大	大	語	學	村	學	國	科	業	樂	際	國	文	工	學	園	學	共	浦	高	崎	健	康	福	祉	大																				
大	大	大	大	大	大	大	大	大	業	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	業	園	學	共	浦	高	崎	健	康	福	祉	大																					
学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	学	共	浦	高	崎	健	康	福	祉	大																					
1	名	5	名	3	名	6	名	2	名	4	名	2	名	3	名	2	名	4	名	92	名	1	名	1	名	2	名	1	名	1	名	8	名	9	名	1	名	4	名	1	名	4	名	1	名	3	名	2	名	5	名	1	名	1	名	6	名



令和6年度の就職先

栃木県外
いすゞ自動車(株)藤沢工場
(株)JR東日本ステーションサービス
(株)SUBARU群馬製作所
ニプロ医工(株)

公務員
栃木県警察本部

栃木県内
アキレス(株)
AnNa hair & eyes
共和工業(株)佐野工場
(株)神戸製鋼所真岡製造所
三和シャッター工業(株)足利工場
(株)大協精工
(株)デンソーテン小山製作所
(株)ホンダテクノフォート
(株)UACJ鋳鍛
(有)幼体連栃木

全国での高校生への有効求人倍率が毎年伸びている中、本校も、昨年に引き続き800社以上の企業から求人をいただきました。従来通り9月から始まつた就職試験は一次試験で全員合格し、内定率は100%でした。公務員には1名の内定をいただくことができました。

現在の高校生の就職状況を把握し
「ここで働きたい、努力していく
ます」という強い意欲を持つた姿
勢が特に必要です。入社試験で課
せられる学力試験や面接試験に備
えて基礎学力の向上に努めること
はもちろんのこと、部活動や資格
取得に積極的に挑戦し、自分の目
標実現に向けて高校生活全般を見
つめ直すことが必要です。

就職状況（若い人材を求める）

活躍する部活動

関東大会

ボクシング部

小林さん 鑑木さん 全国選抜大会へ！

1月23～26日、山梨県甲府市小瀬スポーツ公園武道館で関東高等



優勝した小林さん(左)と
鑑木さん

柔道部

3名が入賞！



入賞した(左から)池内さん
青木さん、木口さん

文2の2 渡邊 純さん(田沼東中)
文2の2 武藤 玖さん(足利西中)
文2の1 福田 晃庸さん(佐野城東中)
ミドル級 進1の1 池田 健人さん(大谷中)

軟式野球部

悔しさの残る関東大会第3位

柔道部は11月9・10日、神奈川県横須賀アリーナで第2回関東高等学校選抜柔道大会が行われ、本校からは12名が出場しました。

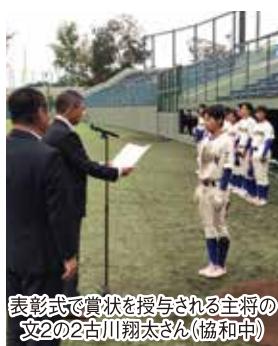
会初日を勝ち抜き、ベスト8以降の対戦が行われる大会2日目には、3名の選手が進出しました。なかもう、60kg級で全日本強化選手に選出されている総2の2池内雷基さん(さいたま田島中)の勝ち上がりは見事優勝し、3月に開催される本大会への出場を決めました。

残念ながら全国出場を逃した選手も大健闘しました。今後の大会でも結果を残せるようにチーム一丸となつて頑張ります。応援よろしくお願いします。

に、技ありリード後も攻めの姿勢を貫きましたが、逆転されてしまい準優勝でした。敗れはしましたが、3月の高校選手権に期待を持てる内容でした。また、81kg級で進1の3青木崇之介さん(八戸三中)、100kg超級で文2の3木口豪さん(喜連川中)がそれぞれ第5位入賞でした。

女子サッカー部

全国で戦えるチームを目指して



表彰式で賞状を授与される主将の文2の2古川翔太さん(協和中)



シュートを打つ文2の4
吉野幸桜さん(足利西中)

女子ソフトテニス部

1回戦敗退

女子ソフトテニス部は、1月18日に東京体育館で行われた関東選抜大会に栃木県第一代表として出場しました。

1回戦で日大藤沢高校(神奈川県)と対戦しましたが、1-2で敗戦し全国選抜大会出場権を獲得

しました。全国大会への出場が集まる本大会へ出場しました。

1回戦は、茨城県の霞ヶ浦高校と対戦しました。全国大会への出場経験もある霞ヶ浦高校は技術レベルが高く、局面を突破される場面もありましたが、チーム一丸となつて守りました。攻撃では、ショートパスからの最終ライン突破を試みて、何度かチャンスを作ることができました。しかし、CK

大会第3位となり、悔しい結果となりました。この悔しさをバネに私たち軟式野球部は「全国大会1勝」という目標に向けて、「自主的に考える」をモットーに日々の練習に励んでいます。応援よろしくお願いします。

大会第3位となり、悔しい結果となりました。この悔しさをバネに

来年度は全国大会へ出場できるよう、チーム全員で頑張っていきたいと思います。ご声援ありがとうございました。

から2失点が響き、0-3で敗退しました。

来年度は全国大会へ出場できるよう、チーム全員で頑張っていきたいと思います。ご声援ありがとうございました。



試合前にコーチングを受ける選手たち

【出場メンバー】

総1の3 螺寧々さん	(芳賀手中)
総2の5 生井結愛さん	(黒磯中)
総1の2 阿久津美優さん	(芳賀手中)
総2の5 大島愛さん	(杉戸広島中)
文2の2 横澤凜さん	(赤堀中)
文2の1 一ツ木彩衣衣さん	(古河中)
総1の3 福地奈津美さん	(宮郷中)

美術部

ポスター・コンクールにて銀賞入選



野村さんの作品

文2の2野村陽菜さん（あそ野学園）が入選しました。作品には自転車のルールを守らない高校生の姿を描き、強い背景色で鑑賞者に注意喚起をする作品に仕上がりました。11月5日に県庁で開催された「第16回栃木県交通・生活安全安心県民大会」にて表彰され、会場では展示会が行われました。

また、「河川愛護ポスター・コンクール」にて、U16女子100mYハーフードで優勝した石原さん

（山辺中）が銀賞を受賞しました。川の字を水中に見立て、魚が暮らすところにごみが紛れ込んでいる画面をつくりました。

文2の2野村陽菜さん（あそ野学園）が入選しました。作品には自転車のルールを守らない高校生の姿を描き、強い背景色で鑑賞者に注意喚起をする作品に仕上がりました。11月5日に県庁で開催された「第16回栃木県交通・生活安全安心県民大会」にて表彰され、会場では展示会が行われました。

また、「河川愛護ポスター・コン

クール」にて総2の1風間瑞さん

情報を交換することで進む方向を判断している可能性を示しました。

また、小嶋さんは植物の持つ成長阻害物質について、その効果や植物体内での局在について調べました。3年間の緻密な観察と工夫された実験が評価されたのだと思

ます。

川田成美さん（あそ野学園）と北魏時代の「魏靈藏造像記」を臨書した総2の3小島菜愛さん（豊田中）の2名の作品が入選に選ばれました。

2人は夏休み中に何度も書き込んで今回の作品を完成させました。小島さんは、来年度の上位入賞を目指に書作に励んでいます。

月11～13日に行われ、15か国からの応募作品10635点から入賞作品として2027点が選出されました。本校からは、顔真卿の「祭姪文稿」を臨書した進3の4



表彰される小嶋さん(左)と萩原さん

川田成美さん（あそ野学園）と北魏時代の「魏靈藏造像記」を臨書した総2の3小島菜愛さん（豊田中）の2名の作品が入選に選ばれました。

2人は夏休み中に何度も書き込んで今回の作品を完成させました。小島さんは、来年度の上位入賞を目指に書作に励んでいます。

で総2の5小林栄絢さん（鹿沼北中）と、女子ライト級で総1の5 鎌木結愛さん（生品中）が登場しました。これまでの全国大会でも上位入賞しており、残すは優勝のみも判定で敗れ、準優勝となりました。これまでの全国大会でも上位入賞しており、残すは優勝のみとなりました。今夏のインターハイでは「必ず優勝します！」と、力強く意気込みを語っています。

小林さんは決勝まで勝ち進み、中学生からのライバルとのリベンジマッチに臨みました。惜しくも判定で敗れ、準優勝となりました。

3月25～30日、令和6年度第36回全国高等学校ボクシング選抜大会兼JOCジュニアオリンピックカップ競技大会が大阪府泉大津市立総合体育館にて開催されました。本校からは、男子ライトフライ級



全国選抜大会で準優勝した小林さん

全国大会

HANNOH

陸上競技部

◆ U16/U18 陸上競技大会

2名が全国優勝

10月18～20日、三重県伊勢市三重交通Gスポーツの杜伊勢でU16/U18陸上競技大会が行われました。その中で、総1の5石原南菜さん（足利二中）がU18女子10



U18女子100mYハーフードで優勝した石原さん

中）もU18女子走幅跳で第7位に進1の3厚木ひまりさん（足利二中）が優勝することができました。また、



U16女子砲丸投で大会新記録で優勝した諏訪さん

入賞しました。本校から2名の全国優勝者を同時に輩出することができます。

応援ありがとうございました。

◆ 日本国内陸上競技大会

2月1・2日、大阪市大阪城ホール

小林さん、全国で準優勝！

HANNOH

ボクシング部

3月25～30日、令和6年度第36回全国高等学校ボクシング選抜大会兼JOCジュニアオリンピックカップ競技大会が大阪府泉大津市立総合体育館にて開催されました。

鎌木さんは初戦で敗退したものの、持ち味を発揮し、最後まで果敢に戦い抜くことができました。今後も部員一同、更なる活躍ができるよう精進して参りますので、温かいご支援をお願いいたします。



柔道部

10年ぶりに全国王者誕生

柔道部は3月19・20日、東京都の日本武道館で行われた全国高等学校柔道選手権大会に出場しました。

2015年以来、10年ぶりの全国大会王者の誕生となりました。また、66kg級で総2の2國分光太郎さん（足利一中）がベスト16、81kg級で進1の3青木崇之介さん（八戸三中）が初戦敗退となりました。

スで宮城県の選手とペアを組み、見事優勝することができました。日本ソフトテニス連盟では、国際レベルの競技能力の開発を目指して、全日本アンダーチームを複数成しています。螺良さんは競技育成プログラム Step 1~4 後年全日本 U-17 チームに推薦されました。

戦し勝利しましたが、続く大阪府代表の常翔学園高等学校と北海道科学大学高等学校に敗北し、予選リーグ突破とはなりませんでした。これまで全国大会出場が目標でしたが、今年は全国大会で勝つことを目標に1年間努力してきました。その結果、今大会で、見事全国大会初勝利を掴み取り、大きな自信につながりました。

て直し、さらに強いチームに仕上げ、この大会に戻ってきます。今後とも応援よろしくお願ひします。

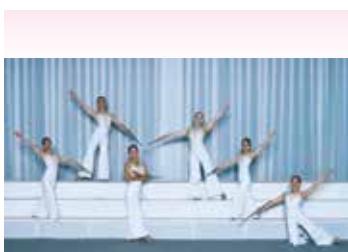
第78回国民スポーツ大会



HAKUOH
白鶴
バトントワリング部
第2回大会

12月7日、幕張メッセで開催された「第52回バトンターミング全国大会」に出場しました。

関東大会以上のより完成度の高い演技を目指してフロアに立ちました。演技タイトルは、関東大会と同じ『Wings to Fly』。Kanon



ポーズを決める選手たち

HAKOCHI
県立
女子ソフトテニス部

11月22日 宮崎県宮崎市牛
の壯運動公園テニスコートで各

1月25日(土) 富嶽県富嶽市生涯運動公園テニスコートで各世代の全日本チームの選考となる競技者育成プログラムStep-1が行われ、関東ブロック代表として本校から総1の3螺良寧々さん(芳賀中)が参加しました。螺良さんは、その中で行われたジュニアAジャパンカップU-17ダブル

透明感のある美しい歌声にのせて

A photograph showing six female swimmers in white leotards and caps posing on a white wooden dock. They are arranged in two rows, with three swimmers in each row. Each swimmer has one arm raised and is holding a white object, possibly a buoy or a marker. The background consists of vertical blue curtains.

HAKUCHO
 北斗

男子バレーボール部

2年連続出場、初の初戦突破

3月26～28日に行われた全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会に2年連続で出場し、熱戦を繰り広げました。

私たち6人の個性を大切にしながら、見ておられる人にうちの心を

わせられるような表現を心がけました。ノードロップを達成することはできませんでしたが、心をつにして、一つひとつの動きを丁寧に演技したので、6人の動きはとても良くそろい、全員が充実した気持ちで最後まで楽しく踊りました。



水泳少年男子

にとつては最後の演技になりまし
たが、過去最高の成績を収めるこ
とができ、嬉しかったです。

【出場メンバー】

文3の2	石井	沙彩さん	(足利一中)
総2の2	西村	妃麗さん	(尾島中)
総2の3	松本	小羽さん	(毛野中)
進1の1	根岸	美羽さん	(邑楽中)
進1の3	本間	美咲さん	(毛野中)

出場メンバー

文3の2	石井	沙彩さん (足利一中)
総2の2	西村	妃莉さん (尾島中)
総2の3	松本	小羽さん (毛野中)
進1の1	根岸	美羽さん (邑楽中)
進1の3	本間	美咲さん (毛野中)
中1の1	宇野木姓良さん	(鹿沼市立南小)

にとつては最後の演技になりまし
たが、過去最高の成績を収めるこ
とができ、嬉しかったです。

【出場メンバー】

文3の2	石井	沙彩さん	(足利一中)
総2の2	西村	妃麗さん	(尾島中)
総2の3	松本	小羽さん	(毛野中)
進1の1	根岸	美羽さん	(邑楽中)
進1の3	本間	美咲さん	(毛野中)

水泳 少年男子
 総1の1 溝口 舜大さん (佐野北中)
 50m自由形
 総1の3 大貫 横斗さん (東原中)
 100m平泳ぎ
柔道 少年男子 第5位
 次鋒 73kg級
 文3の1 吉村 風太さん (上青木中)
 中堅 90kg級
 総3の1 柴田 陽さん (平塚金目中)
 大将 無差別級

白鷗トピックス



1年生 大学見学

9月19日、1年生の大学見学が実施されました。

特別進学コースの生徒は、東京大学工学部広場に集合し、健康と医学の博物館、コミュニケーションセンターなどを見学しました。その後、早稲田大学と明治大学に分かれ、キャンパスツアーに參加しました。

進学コースの生徒は、白鷗大学・獨協大学・群馬パース大学・帝京大学宇都宮キャンパスのいずれかを訪問して模擬授業を受講し、キャンバスツアーにも参加しました。



大学見学の様子

法学部を選択した生徒は、本キャンパスに集合しました。法学部では『進撃の巨人』を題材とした国

法学部を選択した生徒は、本キャンパスに集合しました。法学部では『進撃の巨人』を題材とした国



模擬授業の様子

広がったようです。自分にとつてよりよい進路選択をするためには、情報収集と行動力が大切です。今回の大学見学が生徒の進路選択の第一歩となれば幸いです。

芸術鑑賞会

10月16日、あしかがフラワーパークプラザ（市民プラザ）にて芸術鑑賞会が行われ、音楽座によるミュージカル「ホーム」を鑑賞しました。



鑑賞会後の花束贈呈

総合進学コースの生徒は、白鷗大学を訪問しました。経営学部・

際政治学の模擬授業が開講され、

生徒たちは熱心にメモを取っていました。教育学部を選択した生徒は、大行寺キャンパスで模擬授業を受講しました。高校では聞くことのできないような内容の授業を、

生徒たちは真剣な眼差しで聞いていました。

生徒たちは各大学のキャンパスツアード、本格的な設備やキャンパスの雰囲気に刺激を受け、モチベーションが向上したように感じられました。また、模擬授業においても、これまで触れてこなかつたような学問分野に触れ、視野が



活動風景

日本の大学に、世界各国から勉強

しました。GSPとは、Global Studies Programの略称であり、

東京大学や東京科学大学といった

GSP

10月29～31日までの3日間、特

別進学コースの1年生全員が本校

初の行事である「GSP」に参加

しました。GSPとは、Global

Studies Programの略称であり、

日本で開催される国際的な研修

プログラムです。

東南アジアやアフリカといった、

今までコミュニケーションを取る

機会が少なかった国の留学生を相

手に、緊張から最初は英語で話す

かけることができなかつた生徒た

ちでしたが、留学生の「ミスを恐

れない（mistake OK）」という

言葉に勇気づけられ、徐々に英語

を使って発言できるようになり、

休み時間も留学生と積極的に会話

する姿が見られるようになつきました。

最終日、午前中は食材や料理についてのテーマでグループ発表を行い、午後は3日間のまとめとして、将来の夢について一人ひとりが堂々と英語で発表しました。



留学生たちとの集合写真

昭和を舞台に、血の繋がらない一組の家族と学生運動に身を投じていた恋人たちの物語を描いた作品で、当時の社会問題に触れつづけていた。恋人たちの物語を描いた作品で、当時の社会問題に触れつつも、コミカルなシーンもあり、見応えのある作品でした。

役者達の迫力ある演技やコミカルなおばあちゃんが登場して笑い

を誘うシーン、また、様々な仕掛けのある舞台など、普段触れる機会の少ない舞台芸術に触れ、生徒たちはどのように感じたでしょう。登場人物の人生を自分の人生に重ね合わせる人や、初めてのミュージカルを観て新鮮な感覚を味わった人など、様々な「想い」を抱いたことでしょう。

今回の鑑賞会が皆さんのが性に響くことで、人生を豊かにするきっかけになつてくれたら幸いです。

体育祭（両校舎合同で開催）

11月13日、悪天候により一度延期された体育祭でしたが、ようやく晴天に恵まれ、足利ガスグラウンド（足利市陸上競技場）において盛大に開催されました。

体育祭実行委員長総3の5富田光陽さん（緑岡中）と副委員長総3の5浦野航輔さん（清原中）の生徒宣誓からスタートし、生徒会



生徒宣誓をする
富田さん(左)と浦野さん

が練りに練ったプログラムを一通り終える頃には、午後4時を回り、両校舎合同の体育祭は、大いに盛り上がりを見せ、無事終了しました。

また、実況アナウンスを文3の1富山若奈さん（岩舟中）と特3の1荒井茜音さん（館林四中）が担当し、会場を沸かせたことも印象的でした。その他、会場準備や用具係・競技係など、多くの生徒が裏方として携わり、スマートに進行することができました。生徒会・実行委員の皆さん、ありがとうございました。

男子集団演技と女子集団演技の

ダンスは大きな目玉の一つです。男子は、谷田貝誠斗先生の振り付で、全員が一つにまとまり、女子は、ダンス同好会の皆さんの振り上がりを見せ、無事終了しました。



女子のダンスの様子

11月19日、本校舎の2年生を対象に希望進路別の説明会が開催されました。大学、短大、専門学校の講師の方々を本校に招き、栄養系、教育学、工学系など分野別に進路として考えている興味・関心のある二つの分野の講座を受講しました。生徒たちは、その中から現在曲を流せば踊もあり、勝手に体が動いてしまって、息の合ったダンスを披露してくれました。放送部の進2の1内山由稀さん（足利一中）が、ドローンでダンス動画を撮影し、予饗会で上映。その映像を見て、体育祭を懐かしく感じた人も多かったと思います。また、教職員チームも各種目で出場し、大健闘しました。



2学年
進路ガイダンスの様子

9月24日、毎年恒例の一目交通課長街頭広報活動が警察の方たちと行われ、本校からは総1の3山口育利さん（小山三中）が交通課長に扮しました。足利市朝倉町の交差点で、高校生が作った交通標語の入ったポケットティッシュを、交通安全を願つて通勤途中の自動車に配りました。

「一日交通課長」の櫻をかけた初々しい警察官姿の高校生から交通安全を呼びかけられたドライバーさんたちが、安全運転を心掛けてくれることを期待します。

一日交通課長



一日交通課長に扮した
山口さん(左)

を取りながら真剣な眼差しで聞き、真面目に取り組んでいました。そして、興味・関心のある仕事に必要な資格や学問の内容を知ることができ、改めて自己の進路決定に向けた事前準備の重要性を認識しました。

進路ガイダンス

令和6年度 体育祭成績表	
総合結果	
総合優勝 総進3年5組 490点	
総合2位 進学1年4組 370点	
総合3位 総進1年2組 360点	
学年優勝	
1学年優勝 進学1年4組 370点	
2学年優勝 総進2年4組 320点	
3学年優勝 総進3年5組 490点	

本校では、運動部に所属する生徒たちが日頃の練習で利用している地域への感謝を込めて、校外の清掃活動を行っています。

各部活動の生徒たちは顧問の先生と事前に相談をし、学校周辺のどこを清掃するかを決め、清掃用具を手にし、清掃を行います。普段から体を動かしている生徒たちだけあって、手際よくゴミを拾い集めています。

本校では、今後も部活動所属生徒による校外清掃活動を実施していく予定です。地域とのつながりを深めながら、生徒たちの社会性を育む活動を推進していきます。

本校では、今後も部活動所属生徒による校外清掃活動を実施していく予定です。地域とのつながりを深めながら、生徒たちの社会性を育む活動を推進していきます。



女子のダンスの様子

延期もありましたが、生徒一人ひとりが協力して、思い出に残る体育祭となりました。

はじめに事前学習として、ガイドダンスで抑えるべきポイントを専門の先生に話していただきました。

その後、希望する分野、系統に分かれて、試験を行う立場にある講師の先生から、この系統、分野で学べること、取得できる資格、上級学校卒業後の就職先、学費や奨学金、高校時代にすべきことなどを貴重な話を聞くことができました。

生徒たちは、パンフレットやスライドを用いた講師の説明をメモ

2学年 沖縄修学旅行

本校舎

本校舎2年生は総合進学コースが3月4～7日、文理進学コースが3月5～8日の日程で沖縄での修学旅行を実施しました。

首里城では、「見せる復興」をテーマに再建工事が進められており、再建中の首里城の様子を見学しました。展示されている火災当時の写真や、焼け残った建造物に火災の激しさを感じました。

平和学習では、糸数アプチラガマで戦中の壕の中の様子を体験しました。懐中電灯を消すと真っ暗になる壕の中で、負傷兵の手当や世話をしていたひめゆり学徒の戦争追体験をし、平和の礎の前で黙祷をささげて世界の平和を祈念しました。



修学旅行を通して、沖縄の文化や自然に触れたり、平和について考えたりと日常では得られない学びを経験できました。そして、友人と楽しく充実した時間を過ごせたこと、たくさんの笑顔とともに、高校生活の良い思い出ができたことが、何よりも嬉しく感じました。

各自の関心に合わせて、十分に満喫することができました。
また、沖縄本島では、南部戦跡に出会い、美ら海水族館ではジンベイザメの大きさに圧倒されました。修学旅行を通して、有意義な時間過ごすことができました。

残念ながら、晴天には恵まれませんでしたが、心に残る、素晴らしい修学旅行になつたと思います。

音楽部3グループのパンド演奏で、会場が盛り上がりました。その後、放送部による体育祭ムードで実施されました。
また、沖縄本島では、南部戦跡訪問や平和劇観賞などを通して、沖縄の歴史や平和のあり方について深く考える機会も多々あり、各学年が学びを通して、有意義な時間過ごすことができました。

音楽部3グループのパンド演奏で、会場が盛り上がりました。その後、放送部による体育祭ムードで実施されました。
また、沖縄本島では、南部戦跡訪問や平和劇観賞などを通して、沖縄の歴史や平和のあり方について深く考える機会も多々あり、各学年が学びを通して、有意義な時間過ごすことができました。

音楽部3グループのパンド演奏で、会場が盛り上がりました。その後、放送部による体育祭ムードで実施されました。
また、沖縄本島では、南部戦跡訪問や平和劇観賞などを通して、沖縄の歴史や平和のあり方について深く考える機会も多々あり、各学年が学びを通して、有意義な時間過ごすことができました。

ブリティッシュヒルズ語学研修

語学研修

3月13日から2泊3日の日程で、1年生の希望者による語学研修が福島県にあるブリティッシュヒルズで実施されました。

英国の街並みを再現した施設内では、レッスンはもちろん食事や買い物など、日常生活のすべてを英語で行います。レッスンでは、ヨンやスピーチの技術を学び、スコーン作りも体験しました。

外国人の先生方からディスカッションやスピーチの技術を学び、スコーン作りも体験しました。

音楽部3グループのパンド演奏で、会場が盛り上がりました。その後、放送部による体育祭ムードで実施されました。

音楽部3グループのパンド演奏で、会場が盛り上がりました。その後、放送部による体育祭ムードで実施されました。

白鷗大学だより

PLUS ULTRA — さらに向こうへ —

アメリカ法を現地で学ぶ

◆ Aloha Law Program ◆

益財団 法人未延財団 ご支援を受けて実現したもので、法学部4名 教育学部4名の計8名 の学生が参加。研修中の学生は、ハワイ大学にて毎日約6時間にわたる英語での講義を受講し、



ハワイ州地方裁判所を目学

参加した法学部4年永森隆誠さんは「現地でアメリカ法を学び、日本法と比較することで法律に対する新しい見方ができるようになれた」と感想を述べました。

法制度を多角的に理解するこの研修は、今後のキャリア形成につながる貴重な体験となりました。

イ州地方裁判所での刑事事件の陪審審理の傍聴や、ハワイ州最高裁判所にて裁判官との対話をを行い、実際の法制度を肌で感じる貴重な機会を得ました。また、ビジネス法務事務所を訪問し、現地の法律環境について学びました。

ほしい」と後輩たちへエールを送りました。



トロフィーを掲げ笑顔の選手たち

直接意見を交わし、市政に市民の声を反映させることを目的とした取り組みで、今回は初の出張版として本学で実施。15名の学生が参加し、「小山駅周辺の活性化」「子育てがしやすいまちづくり」「世代・文化・地域の交流」の三つのテーマで議論を行いました。

各グループは市長や市の担当者と意見交換を行い、「駅前でのパブリックビューイングの開催」「小山ゆうえんちの復活」「市のスポーツチーム設立」など、多様な提案がなされました。



学生と市長が意見交換

PTAだより

深く感謝



PTA会長 石井 薫

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、卒業されるPTA会員の皆様におかれましては、感慨深い思いでこの時を迎えたことと思います。

今年度は、富田キャンパス移転に伴い、新校舎が開校され、白鷗大学足利高校の益々の一体感を感じる年度初めとなりました。

PTA活動におきましては、昨年度より再開いたしました総会や11月1日の認証式をもって、新生徒会が発足しました。新生徒会は本校舎8名、新校舎6名の計14名です。昨年からの経験者は9名です。

今回の生徒会役員は、初めて本校舎と新校舎合同で選挙を行い、選出されたメンバーです。新校舎の生徒は、旧富

支部懇談会を、今年度も無事に開催することができました。総会で

は多数の会員の皆様が出席され、保護者様の学校への関心、お子様の教育への関心の高さを表す活動の一つとなつたと思います。支部懇談会の開催においては、今年も支部役員の皆様にはお忙しい中、準備や運営のご尽力を賜り、先生方や保護者様同士の交流が充実した時間になつたのではないかと思つております。

また、今年度はPTA研修旅行として早稲田大学の見学をしたり、美味しいお食事を皆様といつだいたりしたことで、楽しく交流を深めました。今年度はPTA研修旅行がスポーツ、ファッショントピック型の探究活動を行いました。初

総合進学コースでは、生徒たちなどのテーマに取り組み、興味研究型の探究活動を行いました。初

A活動も活気溢れる活動ができましたこと、会員皆様のご理解ご協力があつてこそ成り立つていることに深く感謝し、今後もPTA活動へのご参加をお願い申し上げます。

1年を通して、学校行事もPTA活動も活気溢れる活動ができましたこと、会員皆様のご理解ご協力があつてこそ成り立つていることに深く感謝し、今後もPTA活動へのご参加をお願い申し上げます。



新生徒会役員

1学年 探究発表



探究発表会の様子

発表会は、総合進学コースが2月13日、特別進学コース・進学コースが3月28日、ミャンマー中部でマニチユード7・7の大地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。震源地近くのマンダレーやザガインでは建物の倒壊が相次ぎ、死者数は3600人を越えています。日本からも自衛隊の調査チームが派遣され、支援活動が始まっていますが、まだまだ過酷な状況が続いています。被災地の皆様の安全と復興を心から願っています。

このような自然災害が発生するたびに、私たちの生活の脆弱さを感じますが、同時に人々の助け合いの精神も見られます。私たちは一人では生きていけません。災害時ののみならず、普段から助け合いの精神を大切にし、共に支え合う姿勢を大切にしていきたいものですね。

生徒会はこれからも「PLUS ULTRA」の精神で新しいことにチャレンジし、学校の新時代を作ります。

めは調べ学習しかできなかつた生徒たちが、根拠をもとに自身の仮説を検証するまでに成長しました。特別進学コース・進学コースでは、身近な問題から社会問題までの幅広いテーマを扱い、

特別進学コースで活動を実施してきました。探究活動を通じて、生徒たちの成長と学びが感じられる素晴らしい発表会となりました。

編集後記



※お忙しい中、原稿・写真等の協力ありがとうございました。
編集・校報委員会
発行・白鷗大学足利高等学校
足利市伊勢南町3の2
0284-41-0890